

公 表 日

令和 3年 4月16日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	流水型ダム諸元検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 川辺川ダム砂防事務所長 竹村 雅樹 熊本県球磨郡相良村大字柳瀬 3 3 1 7
契約年月日	令和 3年 4月16日
契約業者名	流水型ダム諸元検討業務日本工営・建設技術研究所設計共同体
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区東比恵 1 - 2 - 1 2
契 約 金 額	4 9, 9 9 5, 0 0 0 円 (税込み)
予 定 価 格	4 9, 9 9 5, 0 0 0 円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	川辺川ダム砂防事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間 (自)	令和 3年 4月17日
履行期間 (至)	令和 4年 3月31日
備考	入札情報サービス (P P I) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 流水型ダム諸元検討業務
2. 履行場所 川辺川ダム砂防事務所管内
3. 契約の相手方 住所：福岡県福岡市博多区東比恵 1-2-1 2
名称：流水型ダム諸元検討業務日本工営・建設技術研究所設計共同体
電話：（092）475-7131
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、新たな流水型ダムの本体及び付属施設の概略検討を行うものである。

- 2) 業務の内容

計画準備	1式
ダム諸元検討	1式
建設発生土受入工	1式
施工設備全体計画	1式
数量計算・工程計画	1式
堤体材料検討	1式
関係機関協議	1式
総合検討	1式

- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を28者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する2者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「その他」における有益な代替案・重要事項の指摘があり、及び評価テーマの「ダム諸元を検討するうえで、川辺川の特性に配慮し効果的と思われる洪水吐や土砂吐について留意すべき事項」に対する技術提案について、的確性・実現性について、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

川辺川ダム砂防事務所 工務第一課長